

2025年(令和7年)
3月号(第46号)
発行：東志賀学区
連絡協議会



東志賀Jrクラブ

野球とソフト好きの仲良し児童が集まる「東志賀ジュニア」が、本年度の北区ソフトボールリーグを制し、見事、チャンピオンに輝きました。チームを引っ張った6年生7人は笑顔で卒業。2月に卒団式が開かれ、下級生は「元気」と「礼儀」を重んじる伝統を受け継ぐことを誓いました。



毎週土日に練習や試合に励み、チーム力を高めてきたナイン。北区内のライバルを撃破し、優勝旗を持ち帰りました。卒団式では6年生が中学での目標を発表。野球を続ける子も、そうでない子も、最後までやり切った経験を自信に、次のステージに巣立ちます。



野球・ソフト 後輩「元気」「礼儀」伝統受け継ぐ

チームの情報や見学、体験の問い合わせは公式HPから！



ソフトの主将を務めた廣瀬真士君は「リーグ優勝は最高の思い出。優勝旗やトロフィーを生まれて初めて持つことができ、嬉しかった。仲間と楽しくプレーし、上達できるところがジュニアの良いところ」と語ってくれました。軟式野球の主将・林和空君は「中学ではクラブチームに入団して野球に励みます。自信は力なり！」と力強く宣言。「監督、コーチ、応援してくれた父兄の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです」と振り返り、「後輩にはソフトの連覇と野球の南部大会優勝を成し遂げてほしい」とエールを。



リーグ優勝 6年生 笑顔の卒団

町内会 加入の検討をお願いします！

安全安心・親ばく行事・スポーツetc.

皆さんの会費で成り立っています



新年度に向けて皆さんが暮らしている地区の町内会・自治会の会員募集が始まります。集まった会費は見守りや環境美化、親ばくイベント、子ども会や老人クラブの助成金など生活に密着した幅広い用途に使われています。また、各町内会の会費の一部は東志賀学区連絡協議会に提供されます。交通安全や防犯、防災、青少年の健全育成、消防団、民生・児童委員などの各団体のほか、子どもたちのジュニアスポーツの支援や盆踊り大会、成人式、敬老の日の式典、防災訓練などの資金にも充てられています。この東志賀ヒーローズの印刷代も会費でまかなわれています。

今月の題字 3月号は東志賀小1年の酒井晴喜君がひな祭りをテーマにした作品を届けてくれました。動物が大好きという晴喜君。トラのおひな様とお内裏様がとつてもかわいい、力作です！イラストは世代を問わず、募集しています。問い合わせ先は裏面に掲載しています。

地域を知る 学区のHP

東志賀学区の生活やイベント情報満載の公式ホームページ(HP)をぜひ、のぞいてみてください。2次元コードからアクセスできます。ネット検索は「東志賀」「Jimdo」と打ち込んでください。



電子版新聞 ここから！

過去の東志賀ヒーローズとポランティア通信「ささえあいたより」は北区社会福祉協議会のHPで読むことができます。



教室の廊下 昔は吹きさらし

「よみがえれ校舎の魅力」④

建築家で名古屋大名誉教授の谷口元さんが、1958年に完成した東志賀小学校の校舎の知られざる歴史や魅力を書きつづる連載「よみがえれ校舎の魅力」。戦後の廃虚に建った校舎は開放的なデザインが特徴的で、その雄姿に感動した谷口さんが建築家を志すきっかけにもなりました。今回は、在校生のみんなが普段、何気なく教室の移動に使っている廊下にもつわのお話です。



◆◆◆
今では教室前の廊下は建物の中にありますよね。でも、私たちが通学していたころは、雨風が吹き込むような外部でした。住宅のアパートなどは廊下が

谷口元さん寄稿 雨風が大敵 でも…自然との一体感



外にあるところも多いですが、学校は珍しかったです。教室のドアを開け放つと、そのまま外の空間とつながっていました。雨や風が吹きすさぶ廊下を通ることを嫌がる子どももいましたが、腕白な子たちはむしろ、その環境を楽しんでいました。改造されて今のような内部の廊下になる前は、自然と自分の体が一体となったような感覚を味わうことができました。

現在の廊下の窓際の天井を見上げて確認してみてください(写真の矢印部分)。改修によって、外壁が後で取り付けられたことが分かりますよ。(文章・黒川東町内会長の谷口元さん)

ふれあいサロンで地域交流を！

企画多彩・月2回

東志賀コミュニティセンターで開かれている「ふれあいサロン」に参加したことはありませんか？
せっかく暮らす同じ



街。ご近所さん同士の交流の機会をつくらうと、学区福祉推進協議会の方々が中心となり、月2回のペースで開催してくれています。雑談を楽しむカフェタイムの後は、音楽やクイズ、ゲームなど多

☆志賀学童保育所☆ 非常勤・アルバイト指導員を急募！

子どもが元気に通う志賀学童保育所の指導員さんを募集しています。詳細は052(991)6607までお電話下さい。

街のニュース&題字募集中です！

- 電話＝学区長の山崎悦男さん 090(1277)3131
- メール＝天野さん、神藤さん heroeshensyuubu@gmail.com

彩な企画を用意。2月下旬の会では絵本の読み聞かせやウクレレの演奏で一緒に楽しい時間を過ごしました。
3月は14日(金)と26日(水)、4月は11日(金)と23日(水)の午前10時～11時半まで開催。ぜひ、気軽にお立ち寄り下さい！

アメリカ力編集室便り



新しい物好きのアメリカ。自動運転の車がお客を運ぶロボット・タクシーが人気です。アプリで呼ぶと、カメラとセンサーを付けた無人の車が迎えに来てくれました。まるで人間が操作しているようにハンドルを器用に動かしませす。「海外での運転が不慣れな鈴木さんよりも上手だ」と同乗者。ロボットの腕前に、少し嫉妬(しつと)してしまいました。(鈴木龍司)

街のニュース&題字募集中です!

■電話=学区長の山崎悦男さん
090(1277)3131
■メール=天野さん、神藤さん
heroeshensyuubu@gmail.com

これまで発行した東志賀ヒーローズと学区のボランティア通信「ささえあいたより」は北区社会福祉協議会のHPで読むことができます。



電子版新聞 ここから!

東志賀学区の情報が満載の公式ホームページ(H P)をぜひ、のぞいてみてください。2次元コードから。



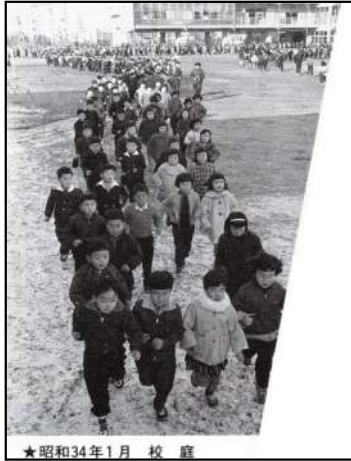
地域を知る 学区のHP



「よみがえれ校舎の魅力」⑤
以前、当欄で現代建築のデザインの特徴として「屋上庭園」を話題にしましたが、もう一つ重要な考えがあげられています。欧州で生まれた現代建築はそれまで、石など重い材料で作られた重厚感のある建物が一般的でした。そんな町のありかたから解放されたかのようになり、地面に重たく乗っていない、地上から浮いているようなデザインを目指しました。その1階が空いているような部分は「ピロティ」と呼ばれます。
1959年の写真 下段左

地上から浮いている校舎?

谷口元さん寄稿 「ピロティ」重厚感から解放



★昭和34年1月 校庭

には楽しそうに行進する児童の背景に開放的なピロティと2階の職員室が写っています。今は地震に強くするために、壁と仕切りが設けられて開放的な姿ではありません。でも、色々なことで使える便利な場所です。広島市の原爆資料館(下段右)も同じデザインです。(文章・黒川東町内会長の谷口元さん)



アメリカ編集室便り

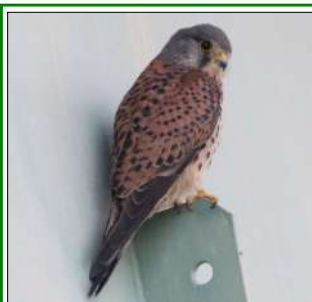


「米国には町内会はあるの?」とよく質問されます。キリスト教徒が多い米国は教会が似たような役割を果たしています。ちなみに、筆者が暮らすエリアには日本人がたくさん住んでおり、定期的に親戚の食事会を開いています。乗り合いで郊外のスーパーに買い出しへ出かけたり、生活情報を交換したり。異国の地で地縁のありがたさが身に染みます。(鈴木龍司)



みんなでお食 コロナ禍以来

学区の民生委員さんらでつくる福祉推進協議会の皆さんが、住民に交流の機会を提供しようと続けてくれている「ふれあい給食」。

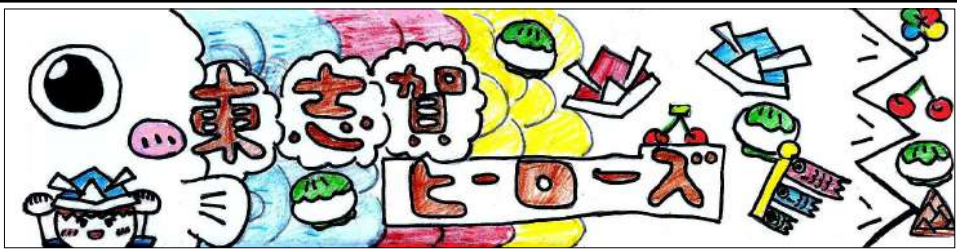


安田さんの野鳥日記 チョウゲンボウ@唐川

愛鳥家の安田耕治さんがオスのチョウゲンボウを撮影。ハヤブサの仲間といい、精かんな顔つきです。自然の崖に巣を作りますが、近年は橋やビルでの営巣も多くなっています。庄内川・新川を渡ることもよく見られます。子育ての時期は毎年春に子育を待たせています。

ワイワイ! 対面の「ふれあい給食」

付けを味わいました。実は対面での開催は初めて。民生委員さんからはコロナの自粛中も何とか住民のつながりを維持しようと、お弁当を配る取り組みを続けてきました。待ちに待った対面の会食。参加者の約半分は初参加の住民だったそうです。



PTA会長・柳川さん 心臓マッサージで男性救助

東志賀小PTA会長の柳川正弘さん(40)が、人命救助に貢献したとして西消防署から感謝状を贈られました。昨年末の餅つき大会で、お餅をのどに詰まらせて倒れた男性を心臓マッサージで救助。勇気あるとっさの行動について、柳川さんは学区の防災訓練で学んだ知識が生きたと振り返っています。

とっさの判断 西消防署から感謝状

「防災訓練の経験生きた」

家族で参加した餅つき大会。つきたてのお餅を食べていると、後ろで大きな音がしました。柳川さんが振り返ると、男性が顔面蒼白(そうはく)で倒れていました。男性の元に駆け寄った柳川さんは救急車やAEDを手配。周りの人にサポートを頼み、背中を叩くなどの処置を続け、救急センターから電話で助言をもらいながら心臓マッサージを施しました。間もなく、救急車が到着し、男性は一命を取り留めることができました。

つながりの大切さ再認識

柳川さんは当時の状況について「倒れた人を見て勝手に体が動いた。心臓マッサージは防災訓練で習ったので、自信を持って行うことができました」と説明。PTA会長として地域活動に積極的な柳川さんは「学区の行事は子どもたちにとっても縦横のつながりが増える良い機会。学区の深い結び付きを大切にしたい」と話してくれました。

当初は感謝状を辞退しようと考えたそうですが、子どもさんから「感謝状をもらえることをしたんだから、もううべきだよ」と背中を押され、表彰式に参加したそうです。

消防団員を募集中

いざという時の人命救助 地道に普及



東志賀学区の安全・安心を守るヒーローの防災委員会と消防団は毎年、住民のための防災訓練を開いてくれます。東志賀消防団は心臓マッサージやAEDの指導に力を入れています。多くの団員が救命講習の先生役を担う応急手当て普及員の資格を取得。防災訓練などを通じて、学区の住民に人命救助の方法を分かりやすく教えてくれます。身近な人が助けを必要とする場面は突然、やってきます。その時に的確に行動できるかどうか。餅つき大会で男性を救助した柳川さんの例は、消防団の地道な活動の尊さを再認識させてくれます。

東志賀消防団は団員を募集中です。対象は18〜65歳。近年は子育て世代の団員も増加。女性や大学生も大歓迎。和気あいあいとした仕事や家庭の事情に配慮しながら活動しています。費用弁償あり。問い合わせは、犬飼団長 090(3254)8920へ。


今月の題字 5月号の題字は東志賀小6年の瀬古百花さんが、「子どもの日」にちなんだステキなイラストを届けてくれました。鯉のぼり、かぶと、かしわ餅。楽しさが伝わってくる力作です。イラストは世代を問わず募集しています。問い合わせ先は裏面に掲載しています。

【東志賀学区の主な年間行事(現時点の予定)】


- ・6月22日=コミセン祭り(東志賀コミュニティセンター)
- ・8月2日=学区盆踊り大会 ※予備日3日(小学校)
- ・9月15日=学区敬老会式典(〃)
- ・10月25日=学区ふれあい大運動会※予備日26日(〃)
- ・11月23日=マルシェ「ちごいち」(兒子八幡社)
- ・11月30日=東志賀学区自主防災訓練(小学校)

街のニュース&題字募集中です!

■電話=学区長の山崎悦男さん
090(1277)3131
■メール=天野さん、神藤さん
heroeshensyuubu@gmail.com

これまで発行した東志賀ヒーローズと学区のボランティア通信「ささえあいたより」は北区社会福祉協議会のHPで読むことができます。


電子版新聞 ここから!

東志賀学区の情報が満載の公式ホームページ(HP)をぜひ、のぞいてみてください。2次元コードから。


地域を知る 学区のHP



野球一家の山崎家。智貴さんは3学年上の兄・裕貴さん。現・至学館大学野球

東志賀学区の地域活動を引き継いでいる山崎悦男学区長のお孫さん・智貴さんが、大垣日大高校(岐阜県)の一員として春のセンバツ甲子園大会に出場しました。幼いころから、「おじいちゃんとおばあちゃんを甲子園に連れて行く」と語り、練習に打ち込んできた智貴さん。その努力を陰から見守ってきた悦男さんは「約束を実現してきたので、本当に感謝している」と、夢の甲子園のスタンドから声援を送りました。



北陵中卒 山崎智貴選手 夢の甲子園で躍動

学区長の悦男さん 孫の活躍と成長に喜び



部員に続いて、大垣日大で甲子園の切符をつかみ取りました。小中学生時代はクラブチームで活躍した智貴さん。悦男さんは「練習が嫌だと言うことは一度もなかった。最後まで道具の片付けをする責任感のある子だった」と話します。

俊足・好打・堅守の智貴さんは甲子園常連の強豪校で1年生からレギュラーを獲得。センバツは西日本短大付属高校(福岡県)との初戦に敗れ、甲子園での勝利はお預けになったものの、憧れの舞台で躍動しました。

悦男さんにとってお孫さんの活躍は地域活動に励むパワーの源になっています。甲子園で負けた後には「夏の大会に向けて練習して、また甲子園を目指す」とメッセージが届いたそうです。

「野球を通じて身に付けた精神力と気づかいは人生に必ず役立つはず」。悦男さんは、愛孫の成長をそう喜んでいます。

アメリカ編集室便り



日本でも普及し始めている電動キックボード。米国の都市部では、街のあちこちにレンタル用のキックボードが置いてあり、アプリで決済してすぐに乗ることが出来ます。手軽でエコな移動手段として、レンタルの電動自転車とともに若者に人気ですが、歩行者や車の間を縫うように走る危険なユーザーも。日本と同じく安全性の確保が課題になっていきます。
(鈴木龍司)



東志賀学区の親善ソフトボール大会が開催され、ジュニアスポー

親善ソフトジュニアOB優勝!

ツOBチームが見事、優勝しました。ジュニアOBと大野町、アーバンラフレ志賀の3チームが参加。決勝は20対15の乱打戦となり、若手中心のジュニアOBチームが大野町に競り勝ちま



安田さんの野鳥日記 キジ@庄内川

愛鳥家の安田耕治さんが今月は、日本の国鳥であるキジの写真を届けてくれました。庄内川の河川敷に年中生息し、縄張り宣言のため大きな声で鳴き続けるので、狩猟免許があれば、捕獲して食すことができます。真っ赤な顔と大きな羽。躍動感いっぱいの写真です。

した。各チームともメンバー不足のため、助っ人選手を出し合って親ぼくを深めながら楽しくプレーしました。大会は交流と健康づくりを目的に学区体育委員会が企画してくれています。大会の当日、運営に当たってくれた委員の皆さん、ありがとうございました。

東志賀ヒーローズ



子どもたちの安全を願って

4月に東志賀小学校に仲間入りした新入生の皆さんも、そろそろ学校での新生活に慣れたころでしょうか。「どうか、かわいい子どもたちが交通事故の被害に遭わないように」。東志賀学区では大勢の有志の住民らが交差点に立ち、大切な地元の児童を見守ってくれています。

「ゼロの日」街頭に立つ



坪井交通委員長

熱心な活動 誇れる学区の伝統



学区は北署から表彰を受けるなど、交通安全の取り組みが活発な地域として知られています。「行ってらっしゃい」「お帰り！」。児童が安全に通学できるように、地域の役員や有志の住民、保護者、指導員の方々が街頭活動に参加しています。

「交通死亡事故ゼロの日」には町内会や学区の各団体、敬老会「なごやかクラブ」の役員らが、交通量が多い黒川駅前の交差点で活動に励んでいます。

学区の活動を引く張るのは交通安全委員長の坪井勉さん。昨年11月に95歳で亡くなるまで委員長を務めた「ミスター東志賀」、岡本茂彦さんからバトンを受けました。

坪井さんは「長年、尽くしてきた岡本さんの志を継ぎ、皆さんと協力してがんばっていききたい」と意気込んでいます。

子どもたちの交通事故が増える夏休みが迫っています。運転手の皆さんは安全運転を心掛けましょう。

完歩賞は名物「ぜんざい」 女性の会 ウォーク大会で振る舞い



学区恒例の「わが街ウォーキング大会」が5月19日に開催され、大勢の住民が新緑の街を巡りました。

イベントは住民の交流と健康づくりが目的で、体育委員会の皆さんが運営。あいにくの



★志賀学童保育所★ 急募！ 非常勤・アルバイト指導員

アーバンライフ志賀で活動する「志賀学童保育所」は非常勤・アルバイトの指導員さんを募集しています。子どもたちは放課後、「ただいまー！」と学童に集まり、一緒に遊んだり、宿題をしたり、楽しく元気に過ごしています。経験や特別な資格は不要です。就労条件などの詳細は学童保育所052(991)6607へ。ぜひ、運営にご協力をお願いします。

今月の題字 6月号の題字は名古屋造形大で学ぶ神藤萌子さんの「水彩画パージョン」(表面)と「ロゴバージョン」(裏面)の2作品です。さすがのデザイン力で、紙面をポップでアートに彩ってくれました。題字は世代を問わず募集しています。問い合わせ先は裏面に掲載。

空模様でしたが、傘を差す参加者をコースに誘導してくれました。完歩のご褒美として「女性の会」が用意した東志賀名物のぜんざいが染みる」と大好評でした。

参加者が楽しみにしている抽せん会もあり、楽しく、にぎやかな一日になりました。



東志賀納涼盆踊りボランティア募集

8月2日(土)夜=雨天順延3日(日)=の学区盆踊りで出店などを手伝ってくれる人を募集。打ち合わせあり。6月30日〆切。問い合わせは=higashiga_baby@yahoo.co.jp



わが街の黒川をきれいに

多くの住民が散歩コースにしている黒川沿いの清掃活動が5月末に行われました。黒川の再生を目指して長年、活動している「黒川ドリーム会」が主催し、川沿いの学区や北鯉城会などが協力。東志賀学区の住民も大勢参加し、「ともに暮らす東志賀」のベストを着てごみを拾いました。かつては工場や商家からの排水で水質が悪化した黒川。多くの人の努力で水質は改善し、春は桜の名所としてにぎわっています。清掃活動を通じて、参加者は環境保護の大切さを再認識しました。

身近な散歩道 住民が協力

台風や集中豪雨が多発する夏になりました。万が一、風水害がこの地域を襲った際に、住民の命をどう守るか。東志賀消防団の団員は

5月末、市の総合水防訓練に参加しました。凛々しい活動服姿で整列する消防団員は、日ごろ災害や火災の発生に備えて訓練に励ん

でくれています。近年は異常気象で、毎年のように風水害の深刻な被害が出ています。多くの川が流れる北区も他人事ではあり

頼れる消防団 水防訓練で夏に備える



アメリカ力編集室便り

出張先のカリフォルニアで「名古屋メシ」を見つけました！ホットドッグ専門店「SUMO DOG（相撲ドッグ）」で「みそカツドッグ」を発見。「カツ」は豚カツではなく、ハムカツでしたが、懐かしい赤みその味に名古屋が恋しくなりました。アメリカでも健康志向が強い人に味噌は人気の調味料。みそカツドッグの売れ行きも好調だそうです。(鈴木龍司)

お出かけしよう！22日はコミセンまつり



盛況だった今年の会場

6月22日(日)10時~15時まで東志賀学区コミュニティセンター(志賀町5の2の9)で、恒例の「コミセンまつり」を開催します。1階はプチマルシェやおゆずりコーナー、2階は絵画や写真、手芸などの作品を展示します。子どもたちが遊べる縁日やスタンプラリーも企画。学区の皆さんの作品に触れながら、ゆっくりお話ししませんか？年に一度の地域の文化祭に、ぜひ、お越し下さい！

ません。消防団の活動に興味のある方は犬飼団長 090(3254)8920へ。風水害や地震の危険から。2次元コードは、こちらの簡所と防災情報をまとめた市のガイドブック



街のニュース&題字募集中です！

- 電話=学区長の山崎悦男さん 090(1277)3131
- メール=天野さん、神藤さん heroeshensyuubu@gmail.com

ソフト&野球 仲間を大募集

東志賀ジュニアクラブは仲間の児童を募集しています。初心者も大歓迎。チームや見学会の情報、問い合わせ先はHPから。



2025年(令和7年)
7月号(第50号)
発行：東志賀学区
連絡協議会



毎年、たくさんの住民でにぎわう伝統の盆踊りは、地元夏の風物詩。本番に向けて学区の役員さんを中心に、準備を進めてきています。子ども会や志賀学童保育所、ジュニアスポーの保護者からも協力し、焼きそばやフランクフルトなどの屋台、

恒例の「東志賀学区ふれあい盆踊り大会」が8月2日(土)午後6時から8時半まで、東志賀小学校で開かれます。住民の交流を目的とした一大イベント。告知のポスターは3年連続で北陵中2年生の真下結太君が手がけてくれました。さあ、みんなで心を一つに踊り、夏休みのステキな思い出をつくりましょう！雨天の予備日は3日(日)。

8月2日 ふれあい盆踊り

真下君 ポスター一描く



夏本番！ さあ、熱く踊ろう

★去年のポスターです



住民手作り 屋台・出店も充実

子どもが楽しめる出店も企画しています。ポスターのデザインは巨匠・岡本太郎に憧れ、創作活動に励む真下君が今年も引き受けられました。昨年の盆踊りのポスター(★本欄左側に掲載)の「続編」といい、「せび、去年の作品と見比べてみて下さい。何かに気づくかも知れませんよ！」と読者にメッセージをくれました。真下君も盆踊りの当日を楽しみにしているそうです。



地域のために汗をかき各種団体やボランティア。スポーツに打ち込む児童。仲間と共通の趣味を楽しむ人たち。創刊号から読み返してみると、数え切れないほどたくさんの方々に、紙面に登場してもらいました。新聞のタイトルの題字は毎月、子どもたちが手描きしてくれています。

きつと、こんな新聞は世界でただ一つだろうな。思いを込めて描く姿を想像すると、胸が熱くなり、編集後のお酒が最高に美味しい(笑)。興味のある人が、いつでも、楽しく自由に使えるみんなの新聞。これから先も、ゆるく温かく、応援をもらえたら幸いです。(編集部)



祝50号



みんなの新聞 楽しく自由に

「住民同士のおしゃべりのきっかけになる新聞がほしい」。そんな要望を受け、2021年6月に創刊された学区の新聞「東志賀ヒーローズ」が節目の50号を迎えました。編集のモットーは「楽しく自由に!」。これからも、皆さんの協力によって、日常の何気ない話題を提供する新聞を目指します。

今月の題字 記念号は東志賀小6年の皆さんが力を合わせて2作品(表と裏面)を届けてくれました。水谷沙佑莉さん、加藤紗良さん、浅井希沙蘭さん、松原奈緒さん、望月篠さん、瀬古百花さん、金子由惟さん、ありがとう。編集部一同、感謝感激です！応募の問い合わせは裏面に掲載。

過去のヒーローズと学区の「ささえあいたより」を読めます。



電子版新聞

東志賀学区の公式HPで地元の情報を知ろう！



地域を知ろう



新連載・8コマ漫画

東志賀に迷い込んだミヤクミヤク、その運命は…



ヨガで健康・リフレッシュ！

東志賀学区のママさんが15年前に立ち上げたヨガサークルが仲間を募集しています。毎週違うメニューで、ゆるく楽しくリフレッシュできるのがサイコー！

サークルの仲間募集



ママで楽しくわいわい

後7時半から70分間、東志賀コミュニティセンターで体を動かしています。講師の秋葉弥生さんは各種スポーツクラブ、名古屋市トレーニングセンター、春日井

ぜひ、無料体験へ

市の健康講座などで活躍されています。ヨガやピラティス、有酸素運動、ダンスなど、週替わりでバラエティーに富んだ易しい内容のレッスンを行っています。毎週水曜日の参加が厳しい方は月2回だけの参加も選択できます。月謝は3000円

☆志賀学童保育所☆

アルバイト指導員急募！

アーバンラフレ志賀で活動する学童保育所は非常勤・アルバイトの指導員さんを募集しています。子どもたちは放課後、保育所で楽しく元気に過ごしています。経験や資格は不要。就労条件などの詳細は保育所



アメリカ力編集室便り

漫画「ヒガシガイズ」の主人公・ミヤクミヤク。4月には大阪・関西万博のPRのため、米国のワシントンに出張しました。大リーグの球場に登場すると、お友達になったワシントン・ナショナルズのマスケットの力を借りて万博への来場を熱心に呼びかけ、子どもの大歓声を受け、海外でも人気を証明した広報大使は、ドヤ顔で帰国の途に就きました。(鈴木龍司)

ソフト&野球 仲間を大募集

東志賀ジュニアクラブは仲間の児童を募集しています。初心者も大歓迎。チームや見学会の情報、問い合わせ先はHPから。



街のニュース&題字募集中です！

- 電話=学区長の山崎悦男さん 090 (1277) 3131
メール=天野さん、神藤さん heroeshensyuubu@gmail.com